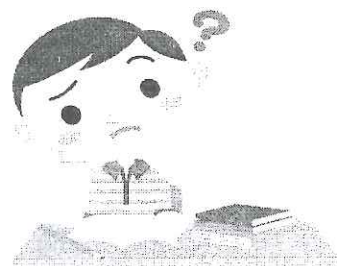


1 年生 数学科 課題



～休校中の数学の授業の進め方～

- ・教科書を読んで、各ページの穴埋め問題を解こう！
- ・穴埋めができた教科書の「問」を例題などを見本にして自分で解いてみよう！
- ・最後に「よくわかる数学の学習1」をすすめよう！
- ・それもできたら、各課題の最後のページ（5, 8, 13, 14, 15 ページに振り返り欄があるので書いていこう！

本紙の進行スケジュール

第 1 回目	第 2 回目	第 3 回目	第 4 回目	第 5 回目
本紙 P.2～5	本紙 P.6～8	本紙 P.9～13	本紙 P.14	本紙 P.15

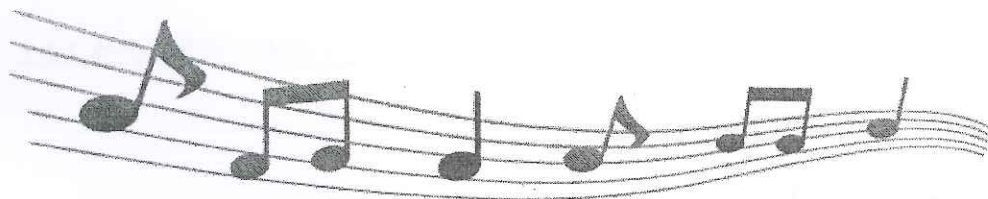
注意点！

解答方法は、この紙に直接記入してください！

計算の途中式なども評価に加えますので、必ず省略せずに書いてください！

また、答え合わせや丸つけも自分で行ってもらいますが、回答は学校のホームページに順番に記載していきます！

また、この用紙は提出しますので氏名を書いて大切に保管してください！



1 年 〆組 (解答 ルパン)

数学課題 第1回目

1章 正の数・負の数

1節 正の数・負の数 ① 教科書 P.14~18

・教科書の P.14~18 を見て、以下の空欄に語句を書こう！同じ番号の空欄には同じ語句が入るよ！

(¹負の数) ... -3 , -0.6 のような 0 より小さい数

(²正の数) ... 8 , 4.3 のような 0 より大きい数

(¹負の数) では、記号「 $-$ 」を用いて -3 や -7 のように表す。このとき、 -3 の読み方は(³マイナス 3) といい、記号「 $-$ 」のことを(⁴負の符号) という。

(²正の数) では、記号「 $+$ 」を用いて $+4$ や $+12$ のように表す。このとき、 $+4$ の読み方は(⁵プラス 4) といい、記号「 $+$ 」のことを(⁶正の符号) という。また、「 $+$ 」と「 $-$ 」の記号をまとめて符号という。

(⁷自然数) ... 正の数の中で 1 , 2 , 3 のような整数の数
← 正の整数と覚えておこう！

「多い」と「少ない」や、「高い」と「低い」のように、たがいに(⁸反対の性質) をもつと考えられる量は(¹負の数) や(²正の数) を使って表すことができる。

また、(⁸反対の性質) をもつ量は(¹負の数) を用いれば、 5 個多い $\rightarrow$ -5 個(⁹少ない) のように言葉は違うが同じ意味で表すことができる。

・次の問題を解いていこう！ 温度計の目盛りを見て考えよう！

教科書 P.14

問1 (1) -3°C

問2 地図から $-$ がついている所を見つけよう！

場所: 旭川, 札幌, 釧路, 青森

(2) -2.5°C

気温: -4.8°C , -4.3°C , -4°C , -1°C

地図の北の方が多いね！

教科書 P.15

問3

(1) -12

(2) $+9$

(3) $+1.5$

(4) $-\frac{2}{3}$

問4

整数: $-5, -6, 4, 0, +12$

マイナスがついても整数は整数！

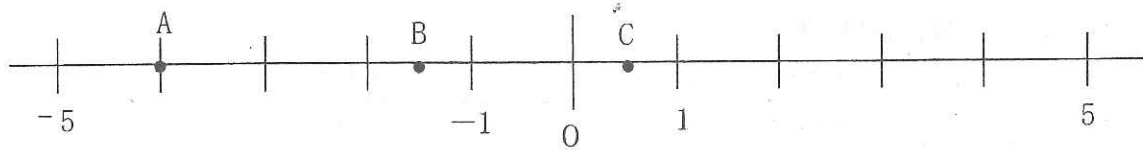
自然数: $4, +12$

0 は自然数ではない！
正の数でも負の数でもない！

・教科書 P.16 の数直線上での正の数や負の数の表し方をしっかりと身につけたうえで次の問題を解こう！

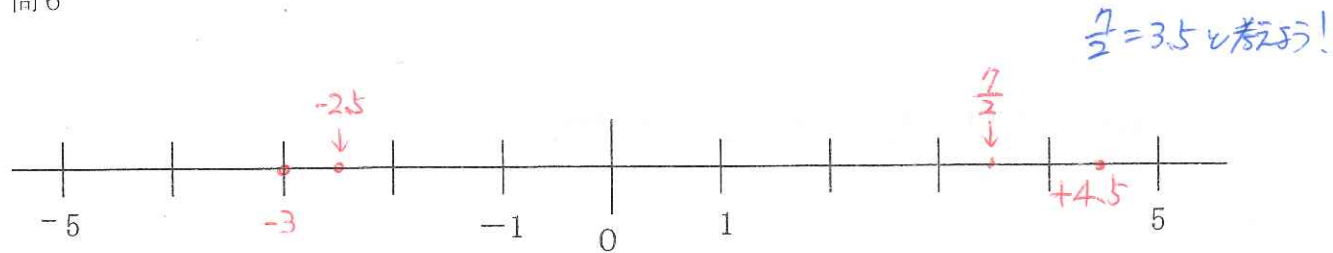
教科書 P.16

問 5



A. -4 B. -1.5 C. 0.5

問 6



教科書 P.17～18 をよく読んで次の問いを解こう！

教科書 P.17

問 1

-500円 利益の反対 → 損失 など + の反対 → - と表そう！

問 2

曜日	月	火	水	木	金
利用者(人)	210	195	203	193	200
目標(200人) との違い	+10	-5	+3	-7	0

問 3

(1)

-4個多い

(2)

-6cm長い

(3)

-3kg重い

(4)

-10円余る

「よくわかる数学の学習1」の4～5ページをやろう！

1節 正の数・負の数 ② 教科書 P19～22

教科書 P.19～22 を読んで、以下の空欄に語句を書こう！

数の大小については、「大きい(大きく)」か「小さい(小さく)」の正しいと思うほうを丸でかこもう！

(絶対値)... 数直線上で、0 からある数までの距離。

・数の大小では、正の数は負の数より(大きい・小さい)。負の数は0より(大きく・小さく)、絶対値が大きいほど(大きい・小さい)。正の数は0より(大きく・小さく)、絶対値が大きいほど(大きい・小さい)

「>」や、「<」の記号のことを(不等号)という。これは数の大小を表す記号である。

次の問題を解いていこう！

教科書 P.19

絶対値は必ず正の値になる!

問1

- (1) 5, +5 (2) 8, -8 (3) 3.5, +3.5 (4) $\frac{3}{4}, -\frac{3}{4}$

問2

- (1) 大きい数... 3
絶対値が大きい数... -4 (2) 大きい数... -2
絶対値が大きい数... -5

問3

- (1) 4 < 5 (2) -3 > -7 (3) -1.6 < -0.6 (4) $-\frac{3}{8} > -\frac{5}{8}$

教科書 P.21 の数直線を用いて、ある数より大きいか小さい数を求めるやり方をよく読んで次の問題を解こう！
なお、数直線は自分で記入することとする。

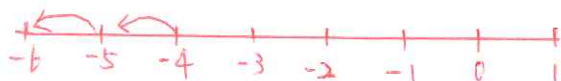
教科書 P.21

問4



1

問5



-6

問6

-3 大きい $\rightarrow$ $+3$ 小さい



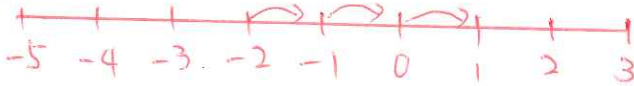
-5

A

教科書 P.22

問7

-3 小さい $\rightarrow$ $+3$ 大きい



1

A

問8

- (1) -2 (2) 2 (3) -3 (4) -5 (5) -3 (6) -4 (7) 5 (8) 4

<振り返り・疑問点など>

「よくわかる数学の学習1」の6～7ページを解こう！